

■ 年度別主な経営指標

	目標(ビジョン)と戦略	指標設定の考え方	部局	指標	平成18年度(実績)	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
自立的運営	(1) 自立的運営に努める。	法人の自立的運営を目指して指標を設定。 ①管理運営委託する施設数に応じて、増資されてきた府の出資比率の見直し ②府からの経済的支援(補助金)の見直し ③財団経営関与の府人的支援の見直し	事務局	①府出資比率	75% (9,000千円)	平成19年度から検討開始、公益財団法人認定の申請までに出資比率改定。				公益法人改革3法 施行後5年
				②府補助金	12,050千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
				③財団経営への府の人的関与	2名	1名	1名	1名	1名	府OB理事長の非常勤化
	(2) 法人経営の安定性の確保を図る。	安定的な財団運営と、円滑な事業実施のための事業収入の確保を目指して指標を設定。	給食	①物資売上金	8,607,302千円	8,705,112千円	8,705,112千円	8,705,112千円	8,705,112千円	
				②物資収支差額	171,888千円	159,222千円	159,222千円	159,222千円	159,222千円	
学校給食・食育支援	(3) 学校給食や食育を支援するため、市町村との信頼関係を維持し、時代のニーズに即した事業展開を図る。	市町村等のニーズに対応し、安全・安心、良質で、低廉な価格の物資の安定供給を目指して指標を設定。 ①牛乳、小麦の基幹物資は、これまで全市町村を対象に供給していることから、指標は一般物資取扱品目数とし、その拡大を目指す。 ②地産地消や子どものアレルギー等に対応して開発した品目数 ③上記②を提供した市町村数 ④新たな検査(農薬、アレルゲン等)を含む検査項目数	給食	①一般物資取扱品目数	341品目	360品目	365品目	370品目	375品目	
				②地産地消、アレルギー対応等新規開発品目数	6品目	3品目	3品目	3品目	3品目	
				③上記②の供給市町村数	29	34	40	40	40	
				④一般物資検査項目数	334項目	364項目	384項目	404項目	424項目	
	(4) 生涯スポーツ社会づくりを推進するため、府立スポーツ施設等の有する高度なスポーツ機能を活用し、時代のニーズに即した事業展開を図る。	学校給食の普及充実及び食育の推進を目指して、指標を設定。 ①学校給食や食育に関する情報や啓発を行う給食大会等の参加者数 ②食育等の情報を直接府民に提供するホームページの更新件数	門真	①給食大会、展示会、講習会等の参加者数	1,724人	1,700人	1,700人	1,700人	1,700人	
②ホームページ更新件数				450件	450件	450件	450件	450件		
生涯スポーツ社会づくりの推進	(4) 生涯スポーツ社会づくりを推進するため、府立スポーツ施設等の有する高度なスポーツ機能を活用し、時代のニーズに即した事業展開を図る。	高度なスポーツ機能を活かし、スポーツ振興の推進を目指して、施設運営(指定管理者)と財団自主事業の観点から指標を設定。 ①門真スポーツセンターが有する施設、人的資源等を活かし、府のスポーツ振興の中核的施設として、府民が世界トップクラスの競技に触れる機会の拡大を図る。 ②財団の人的資源やネットワークを活用し、各種スポーツ教室等の実施や、府教育委員会と連携して、子ども体力向上や、学校の部活動等の支援に係る新規事業を展開する。 ③府立施設で唯一のスポーツ情報コーナーにおいて、情報の収集・発信、相談等の充実を目指す。 ④財団の社会貢献の一環として、リサイクル事業に取り組む。	門真	①国際的・全国的規模のスポーツ大会の開催日数	40日	34日	34日	34日	34日	
				②スポーツ教室、及び新規事業の実施回数	1,167回	1240回	1240回	1240回	1240回	
				③ホームページ更新件数	50件	50件	50件	50件	50件	
				④テニスボールのリサイクル数	14,177球	14,500球	14,500球	14,500球	14,500球	